

令和3年度 診療ガイドライン委員会報告

令和4年7月1日

委員：今村俊彦（委員長）、石黒 精（副委員長）、今泉益栄、岡本康裕、小野 滋、北河徳彦、関水匡大、宗崎良太、多賀 崇（担当理事）、長谷川大輔、宮地 充、米田光宏（副担当理事）

令和3年度下半期活動報告

1. 小児白血病・リンパ腫診療ガイドライン、小児がん診療ガイドライン 2016の改訂

- ・ガイドライン改訂のための定例会議を12/23、1/27、2/24、4/28、5/26に開催した。
- ・各疾患責任者を中心に、外部委員の助言を受けつつ、Minds方式に則り、CQを検討し確定した。
- ・システマティックレビューの文献検索を成育医療研究センターの文献検索チームに依頼し進めている。
- ・文献検索の終了したLCH, AMLについてはシステマティックレビューを行っている。
- ・令和5年度の改訂ガイドラインの公開を目指し、鋭意準備を進めている。

2. 2021年11月3件の転載許諾について対応した。

3. その他

- ・「健常小児ドナーからの骨髄・末梢血幹細胞採取ガイドライン」について、委員会で共有し、委員会としての意見をお伝えした。
- ・日本緩和医療学会から、小児がん疼痛に関するWPGに参画の要請があったため、長谷川大輔委員と宮地 充委員を推薦し参加いただいている。

文責：委員長 今村俊彦